

# つるた農事だより「農を学ぶ」



△ブランドとなる中生種の確立が必要と語る三上敏弘氏

- ①元青森県畑作園芸試験場場長三上敏弘氏の「期待が持てるリンゴ品種」についての講演
- ②鯉ヶ沢町(有)白神アグリサービスへ行き、転作大豆や小麦、毛豆のブランド化やリンゴの生干し製造などを現地視察
- ③水稲の直播き、基肥なし田んぼ、トマト栽培など、実際に取組んでいる農家からの実践発表
- ④青森県農林総合研究センター

今回の農業大学では、(木)まで鶴田町農村環境改善センター豊明館において「平成二十年度鶴田町農業大学講座」が開催され、延べ百二十人の受講生(主に農業経営者)が、生産技術向上や経営の安定について学びました。

主任研究員 東 秀典氏の「水田転作に向けて露地栽培も可能な花き」の講演

⑤The企画エルサーチ株式会社 専務 対馬逸子氏の「県特産の素材は魅力がいっぱい!県内各地におけるブランド化」の講演が行われ、生産や販売に直結する魅力ある講座の数々に、参加された受講生は熱心に耳を傾け、また講師に多くの質問をしていました。



△白神アグリサービス(鯉ヶ沢)でリンゴの生干しを試食する受講生 若い受講生の方も見られた→





**町から三人目の農業経営士**

農業の指導力があり、優れた農業経営者に与えられる「青森県農業経営士」に、鶴田町から推薦された岡猛さん(田の尻)が、二月四日、知事の認定を受け、鶴田町から三人目となる農業経営士となりました。

岡さんは、以前、青年農業士としても認定されており、町の施設園芸の分野ですばらしい農業を展開しています。



△講演する生源寺眞一氏

**鶴田町農業講演会**

三月十五日(日)、国際交流館において、東京大学大学院農学生命科学研究科長・農学部長 農学博士 生源寺眞一氏を講師に招き「世界の中の日本農業」いま問われるこれからの日本の農業政策」についての講演会が開催されました。



**好評でした「タラの芽」栽培セット**

今年一月から「道の駅つるた・鶴の里あるじゃ」で販売された「タラの芽」に引き続き、二月から「タラの芽栽培セット」が販売され大変好評でした。「育てる」と「食べる」の二つの楽しみが同時に味わえました。

**◎ 広報つるた 有料広告募集のお知らせ**

広報つるた有料広告の掲載を募集しております。毎月の発行部数は約5,000部で、全町に配布され多くの町民の方が目にします。広告を掲載したい企業・団体は、下記までお問い合わせください。なお、有料広告の内容等は、町の告知・案内等とは関係ございません。

問い合わせ先…総務課 まちづくり班 ☎22-2111 (内線263)

**鶴田高校同窓会総会のご案内**

平成21年度総会を下記のとおり開催いたします。総会終了後に懇親会もありますので、お問い合わせのうえぜひご出席ください。

日時 平成21年4月24日(金)午後6時より  
会場 養老の滝 鶴田店 TEL 22-6502  
会費 3,000円(会員)  
1,000円(今年3月卒業)

連絡先 鶴田高校同窓会係 TEL 22-3251  
養老の滝 鶴田店 TEL 22-6502

